

第16回 西東京糖尿病療養指導士養成講座のご案内

盛夏の候、皆様には益々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平成13年度よりコメディカルスタッフを対象に連続講座を開催し、西東京糖尿病療養指導士として認定して参りまして、今年で16回目となります。昨年度の認定試験（第15回）では106名の方が新たに認定され、西東京糖尿病療養指導士は1,667名となりました。

当会としましては、日本糖尿病療養指導士制度と地域糖尿病療養指導士制度はお互いに補完しあう関係にあると考えております。

本年も以下の要領にて、9月から12月にかけて13回の西東京糖尿病療養指導士養成講座を立川市女性総合センターAIMにおいて開催いたします。

「日本糖尿病療養指導士認定機構編 糖尿病療養指導ガイドブック」に添った研修講座となっており、日本糖尿病療養指導士受験のための研修講座を更に拡充した形としています。

西東京糖尿病療養指導士養成講座（平成27年9月～平成27年12月）終了後、平成28年2月21日（日）に西東京糖尿病療養指導士認定試験を実施いたします。認定試験の詳細については、講座期間中にご案内いたします。

皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

1. 平成27年度 第16回西東京糖尿病療養指導士養成講座受講資格

- ①医療職であること。但し、非医療職であっても、認定審査委員会の審査をもって受講を認めることがある。
- ②1年以上糖尿病患者の療養指導に携わった経験のあること（自己申告で可）
- ③NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の会員である方
- ④所定の期日までに申し込みをし、受講料を納めること。

2. 平成27年度認定試験受験資格

- ①本年度研修受講終了者（講座13回中所定の受講条件を満たした方）

所定の受講条件とは：

研修修了者で10ポイント以上取得された方のことを指します。講座に出席すると、1回～12回の講座出席は各1ポイント、13回の講座出席は2ポイントとしてカウントされます。

- ②昨年度（平成26年度）研修受講修了（10ポイント以上取得）したが、認定試験を受験しなかった方で、NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の会員である方。

- ①または②に該当する方に受験資格が与えられます。

※ また、昨年度の不合格者様につきましては、養成講座へ5ポイント以上（第13回目講座は必修）ご出席いただくと、本年度の受験資格を得ることができます。（平成27年7月5日（日）に開催されました「第12回西東京糖尿病療養指導プログラム」に参加された方につきましては、すでに受験資格がございますので、養成講座に参加しなくても受験することができます。）

3. 平成27年度認定試験日程

認定試験は平成28年2月21日（日）、受験料6,000円の予定です。（詳細別途）

4. 養成講座 受講申し込み手続き

①当会の会員でない方は当会ホームページよりご入会下さい。

ご入会に必要な費用：入会金：3000円 + 初年度年会費 3000円

②ご入会后、当会ホームページのマイページにログインし、お申し込みのうえ受講料をお支払いください。(受講料：14,000円 (13回分))

③ご入金が確認された時点で受講資格を取得できます。

マイページから初回用受講票をダウンロードいただくか、申込完了時に当会から届くメールを印刷のうえ、初回受講日に必ずご持参ください。受付時に正式な受講票と引き換えいたします。

5. 養成講座の使用テキスト

テキストは「糖尿病療養指導ガイドブック 2015」を使用します。

当日までに各自でご用意ください。

- 「糖尿病療養指導ガイドブック 2015」

日本糖尿病療養指導士認定機構 発行、

(株)メディカルレビュー社 発売、(定価 3,024円(税込))

- 書店にご注文頂くか、インターネット(楽天ブックス、amazon、セブンネットショッピング)でも購入できます。

- (株)メディカルレビュー社 販売部から直接購入も可能です。

(株)メディカルレビュー社 販売部 ☎03-3835-3049

Email sale@m-review.co.jp

6. 開催要項

①場 所：立川市女性総合センターアイム(JR立川駅北口徒歩7分)

②日 程：9月：4日(金) 9日(水) 15日(火) 30日(水)

10月：7日(水) 14日(水) 20日(火) 26日(月)

11月：5日(木) 13日(金) 20日(金) 24日(火)

12月：8日(火)

予備日：12月3日(木)※休講等、不測の事態に備えた補講日

③開催時間：18:30 開場 19:00~21:00(予定)

30分以上の遅刻・早退については出席のポイント加算は認められませんので
ご注意ください。

④予備日：12月3日(木)

11月24日の回までに休講等があった場合は当該日に講義を行います。

7. 受講にあたっての諸注意

- ・講義中会場内での写真・ビデオ撮影及びテープ等の録音はお断りいたします。
- ・会場内での飲食は固くお断りいたします。
- ・受講時は必ず受講票をご持参ください。

平成 27 年度養成講座・開講スケジュール

NO.	講義月	講義テーマ	講義担当（所属）
1	9/4	I 糖尿病療養指導士の役割・機能	植木彬夫（東京医科大学）
2	9/9	II 糖尿病の概念、診断、成因、検査 1. 疾患概念, 2. 診断, 3. 分類と成因	吉元勝彦（吉元医院）
3	9/15	II-4. 検査	川越宣明（多摩センタークリニックみらい）
		V 糖尿病の基本治療と療養指導 2. 運動療法	伊東彰（武蔵野赤十字病院）
4	9/30	V-1. 食事療法	深谷祥子（東京医科大学八王子医療センター） 永田美和（東京医科大学八王子医療センター）
5	10/7	V-3. 薬物療法（経口血糖降下薬）	山田悟（北里研究所病院）
		V-3. 薬物療法（インスリン等）	森貴幸（くにたちウラン薬局）
6	10/14	IX 合併症・併存疾患の治療・療養指導 1. 急性合併症	松下隆哉（東京医科大学八王子医療センター）
		IX-2. 糖尿病細小血管障害 A・B・C	橋本哲也（あおば内科クリニック）
7	10/20	III 糖尿病の現状と課題	関口芳弘（青梅市立総合病院）
		IX-4. メタボリックシンドローム IX-5. その他	宮崎滋（新山手病院）
8	10/26	IX-2. 糖尿病細小血管障害 D	渡邊妙子（総合新川橋病院）
		IX-3. 大血管障害（動脈硬化症）	小谷英太郎（日本医科大学多摩永山病院）
9	11/5	VIII ライフステージ別の療養指導	松本麻里（公立昭和病院）
		IV 糖尿病の治療（総論）	杉山徹（武蔵野赤十字病院）
10	11/13	VI 糖尿病患者の心理と行動 3. 心理的困難な状態にある患者への援助 4. 精神疾患の存在, 5. 家族支援	中山法子（朝比奈クリニック）
		VII 療養指導の基本（患者教育） 2. 療養指導の実際, 3. 評価・修正	豊島麻美（武蔵野赤十字病院）
11	11/20	X 特殊な状況・病態時の療養指導	矢島賢（立川病院）
		VII-1. 療養指導に必要な患者教育の考え方	塚本洋子（北里研究所病院）
12	11/24	VI-1. 心理・行動に配慮した面接技法 VI-2. セルフケア行動の促進	大橋健（国立がん研究センター中央病院） 朝比奈崇介（朝比奈クリニック）
予備	12/3	休講等、不測の事態に備えた補講日	
13	12/8	症例検討（小論文問題）	宮川高一（医療法人社団ユスタヴィア） 近藤琢磨（近藤医院） 看護師 管理栄養士 薬剤師 臨床検査技師 理学療法士

「第16回 西東京糖尿病療養指導士養成講座」会場

会場：1階 ホール受付に直接おこし下さい。(受講票必須)

**立川市
女性総合センター
アイム**

〒190-0012
立川市曙町2-36-2
TEL. 042-528-6801
FAX. 042-528-6805

1階正面入口

多摩都市モノレール

安田火災

市営
駐車場

パレス
ホテル

噴水

曙町
三丁目
交差点

たましん

高島屋

映画館

蒲橋交差点

丸井

フロム中武

ビックカメラ

伊勢丹

立川北駅

北口 (歩行者デッキ)

JR立川駅

至八王子

至新宿

Illustration of a family (mother, father, and child) holding hands.

事務局連絡先

NPO 法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町 2-23-5 ラフィネ込山 No.3 802号室

042-322-7468 (tel) 042-322-7478 (fax)

mailto:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp